

広

報

しべつ

11

1998

萌える海と大地 さわやか交流郷

No.381



みんな友達さ。

標津町中学生海外研修派遣事業でカナダに旅立った中学生10人。カナダの子供たちと友好の輪を広げました。(写真：ホームステイ先のプリティッシュ・コロンビア州内のバーノンでの交流会から)

主な記事

◆感動と発見の12日間
～中学生海外研修～

12日間

中学生海外研修

いざ出発！

いよいよ成田空港からカナダ・バンクーバー空港へ向け出発。飛行時間は八時間半の長旅。日本との時差は、マイナス十六時間。



時差ぼけの中、ホテル内のレストランで初の食事。「こんなに食べきれない…」の声が。

カナダの食事は…

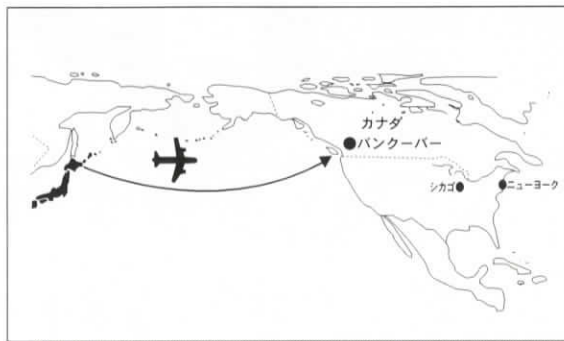
姉妹館を訪問

標津サーモン科学館と姉妹館提携しているキャピラノふ化場を訪問。職員から説明を受ける中学生ら。



1992年9月15日、キャピラノふ化場にて日本国北海道標津町とカナダ連邦政府漁業海洋省の代表が、標津サーモン科学館とキャピラノふ化場の姉妹提携の同意書に署名した。これはより相互に有益なる情報交換及び人的交流計画の進展に着手した。

館内には、日本語と英語の姉妹宣言の銘板を見つけ感激。



平成十年度標津町中学生海外研修事業がカナダ（ブリティッシュ・コロンビア州）を研修先に、九月二十二日から十月二日の十二日間の日程で行われました。派遣されたのは町内の中学生十人と引率者三人（教職員二人、町職員一人）。研修では、本町のサーモン科学館と姉妹館提携しているキャピラノふ化場などでサケについて学習したほか、カナダの歴史・文化・自然にふれ、またホームステイでは、交流を深めるなど貴重な体験をしました。研修の様子を写真と中学生の感想文などで紹介します。

太平洋にひらかれた唯一の州で日本との関連も一番ある州。州内は8つの地方に分かれ、それぞれ異なった地形、気候、ライフスタイル、経済基盤を持っている。100万平方キロ（日本の約2倍の広さ）に約350万人しか住んでいないが、整備された美しい景観を持っている。海岸沿いの森林

カナダ
ブリティッシュ・コロンビア州

地帯から内陸の砂漠地まで変化に富んでいるが、それぞれの地方は林業、鉱業、製造業、漁業、観光などを主な産業にして発展を続けている。訪問したトンプソン～オカナガン地方では、夏季の最高気温が記録されているが、理想的な気候条件の中で果樹栽培が盛ん。

感動と発見の

壁画でまちおこし

製材所閉鎖後にまちの活性化をと、まち全体を野外画廊にしようという建物に壁画を描き始めた。このユニークなアイデアが大成功。年間四十万人の観光客が訪れているシュメイナス。



世界一長い つり橋

キャピラノ溪谷にある世界一長い吊橋。全長百三十七メートル、高さ七十メートルはスリル満点。



サケ学習

シュスワップ滝のふ化場で採卵用のキングサーモンを採捕。説明を聞きながらその魚の大きさにびっくり。



ギンザケを解剖して、心臓や腸などの内臓を取り出してわかりやすく説明。その後、ダミーの魚を使い、内臓を正しい位置に。



4年毎の紅鮭大回帰で有名なアダムス川湖。今年がその年で、約2万尾の回帰予想。写真中央から下の黒い部分が紅鮭の群れ。十月下旬には湖一面が真っ赤に。ボランティアの説明員からは、サケのためにも自然を守る大切さを学ぶ。写真左は四年前、本町の中学生が植樹した柳の木。こんなに大きく成長。





すばらしい景観

カナダの大自然の風景とそれに伴った街並みや個々の住宅の環境整備による美しさには、ただ驚くばかり。住宅の庭は広い芝生（写真左）。一週間に一度芝刈りをする。芝がのびている住宅は一軒もないのが不思議。（写真右・学校のグラウンド）



ホームステイ先の家族との初対面。四泊五日のホームステイの始まりにドキドキ。



交流

小学校の朝礼で全校生徒の前で「標津音頭」を披露。これが大ウケ。



ホームステイの最後の夜に招待されたまちをあげての晩さん会。各家庭の自慢の手作り料理が持ち寄られ、真心のこもったもてなしに感謝。ケーキも用意されムードは最高潮に。ホームステイの家族とも明日でお別れ…。



学校の違い

中学の美術の授業では、音楽を聞き、ガムを噛みながらリラックスタイムとして絵を描いていた。



小学生からコンピュータの授業がある。まちの全世帯にパソコンが設置されているようだ。



職員室には机がなく、先生方がお茶を飲む休憩室。教室に先生の机がある。

「広がった世界」

ある生徒が「自分の世界が広がった」と言っていたが、生徒たちはこの交流で多くのことを学びました。サケ類を守る取り組み、豊かな自然、自由だけど自主的な学校生活、日本食のおいしさ（?!）…。

しかし、生徒たちが最も感動したことは、ホームステイ先で受けた心温まるもてなしだと思います。目や

引率者の感想



川北中・教諭 高木 敏子

髪の色、文化、言葉が違っても仲のいい友達や家族の一員になり、別れの時はみんな抱き合ったり涙していました。

これで英語が話せると、さらに楽しい交流ができたことでしょう。いつかまた、ホストファミリーに会う時に、より交流ができるよう、英語の学習に力を入れてほしいと願っています。

海外研修を終えて：中学生10人の感想（敬称略）

力

ナダの人は親切で温かいだけでなく、とても自然な大事にしている、人間ばかりでなくサケのことなども考えて環境を作っています。日本はどん



標津中3年
池田 知未

どん自然を壊しており、将来のことをもって考えていく必要があるのではないのでしょうか。この研修で学んだことを、多くの人に伝えていきたいと思

◇

◆

「すばらしい」のひと言の力ナダ。ブッチャートガーデンでの花の美しさ。インディアンの資料館では、民族の文化を正しく現代人に伝えようとする



薫別中3年
梅木麻依子

姿勢を感じました。ホームステイでは、本当に楽しくリラックスした時を過ごせたのは一家の心使いがあったからこそ。

とにかく良かった。もう一度行きたくて仕方ありません。

ホ

ームステイで、家族の女の子に折り紙を教えた。すごく喜んでくれました。最初は英語でどう教えていいかわからなかったけど、まねをしてくれ



標津中3年
大菅 淳子

たので、何とかたくさん折り紙を教えて上げる事ができました。多少の英語でも会話ができたことがすごくうれしかったです。大人になったら、またカナダに行きたいと思います。

◇

◆

ホームステイ先の人たちがやさしくしてくれて安心してできました。お母さん、ノーラ、スリーラ、本当にありがとう。とても楽しかったです。



川北中2年
大屋 郁子

今、帰ってきて思うことは、去年この研修に参加した先輩が言っていたとおり、「もう少し英語を勉強すれば良かった」ということです。それでも、いろいろ話せた気がします。

今、帰ってきて思うことは、去年この研修に参加した先輩が言っていたとおり、「もう少し英語を勉強すれば良かった」ということです。それでも、いろいろ話せた気がします。

や

つぱりカナダといえば「サケ」。サーモン科学館と姉妹館のキャピラノふ化場で、標津とのサケのつながりがわかりました。標津では食べるために



標津中3年
岡部 優子

サケを大切に、カナダでは保存のために大切にしている。理由は違うけれど、大切にしていることには変わりないから、それが「標津とカナダの共通点なんだな」と思います。

◇

◆

一番思い出に残っていることはやっぱりホームステイです。自分は英語にあまり自信がなくて心配でしたが、家族の人のおかげで楽しく過ごすことが



古多標中2年
平 裕美子

できました。でも、仲良くなれたところはもうお別れの時。あと一週間は家族の人といっしょにいたかったです。

それから、カナダで久しぶりに食べた日本食は最高でした。

今

回の海外研修は、私が今まで十四年間生きてきた中で最大の出来事となり、ドキドキの毎日でした。ホームステイでは、本当の家



北標津中3年
田中 優里

族みたいになんか思いついてくれ、楽しい毎日でした。私は、前よりも自分の英語に自信がつきました。ただ、もう少しいろいろ話しておけば…と今になって少し後悔しています。

◇

◆

不安だったホームステイでしたが、家族の人とすぐにうちとけることができてひと安心。でも、そのころにはもう帰らなければならず、涙が出てき



標津中2年
西澤 美香

ました。別れるのがすごくつらくて涙が止まらないくらい悲しかったです。

今度いつかホームステイ先のみんなに会いにカナダに行ってみみたいです。

ラ

ンビイの小学校では、おやつ時間や自動販売機があったり、ピアスをしている子や髪の毛が緑の子がいるのを見て、日本と違ってカナダは何も



川北中3年
福本美智子

かも自由なんだなあと思いました。街にはゴミひとつ落ちていない、木も多くあり、日本と違って、カナダでは国全体で自然を大切にしていることがわかりました。

◇

◆

カナダは街の中にも自然がたくさんあって、人々がとても自然を大切にしていることがよくわかります。日本も自然を大切にしないといけないと改



標津中2年
村山さとみ

めて思いました。ホームステイでは、初め話かけられるのが恐く、周りは英語の世界。「もつと英語を勉強しなければ」という目標ができました。

今度いつかホームステイ先のみんなに会いにカナダに行ってみみたいです。

TOWN NEWS

教育長に

金澤氏が就任



岡部弘太郎教育長の任期満了の勇退に伴う人事で、十月一日、

岡部教育長

ご苦労さまでした



総務住民部長の金澤瑛氏（五一歳）が就任しました。

教育長への就任にあたり同氏は「教育は学校、家庭、地域の三者の有機的な連携なくして成し得ない。子供のすこやかな成長を願って『ふるさと教育』の振興のために精一杯努力するので、皆様方のご支援とご協力を心からお願ひしたい」と力強く決意を述べました。

教育長として通算十二年六カ月間つとめてきた岡部弘太郎氏が、任期満了に伴い九月三十日、勇退しました。

その間、本町の教育行政の発展に尽力された同氏は、「これまでやってこれたのも町民皆様のご支援とご指導があったからこそ。今後、私も町民として生涯学習を通してまちの発展のため、微力ながらお役に立ちたい」と退任にあたり話してくれました。

1万8千人が サケで秋を満喫

好天に恵まれた九月二十七日、第三十四回しべつあきあじまつりがサーモンパーク広場で開かれ、過去最高の約一万八千人の人でにぎわいました。

会場では、サケの原価販売やサケの身おろし、イクラしゅうゆ漬けを実演したサケ料理コーナーに人だかりが。恒例のイクラ丼無料提供では、例年より五百食多い千五百

ケの原価販売やサケの身おろし、イクラしゅうゆ漬けを実演したサケ料理コーナーに人だかりが。恒例のイクラ丼無料提供では、例年より五百食多い千五百



食を用意し、券の配布場所には一時間前から長蛇の列ができるほどの人気ぶり。また、もちひろい（写真左）やサケのつかみどりなどが行われたほか、サケ

のフルコースを用意した「グルメ村」屋台で、サケザンギや串焼きなどに舌鼓を打ちながら、会場を訪れた人々は秋の一日を満喫しました。

サケ釣りなどで 都市の女性と交流

町農業者後継者対策推進協議会では十月九日から十二日までの四日間、町内の独身の酪農青年十一人と東京などの都市部に在住している女性十四人との交流会が開かれました。



農村花嫁対策の一環として酪農青年が主体的に企画。忠類川でのサケ釣り、パークゴルフのほか、酪農家へのホームステイなどで交流を深めました。



サケの無料配布に 「思わずニッコリ」

標津漁協サケ定置部会は、町民への還元と消費拡大を目的に10月5日、定置網漁業経営者を除く町内全戸に秋サケを無料で配布しました。

2,217世帯に1戸当たりオス二尾を配布。各町内会の指定配布場所ですケを受け取った町民は、うれしそうに持ち帰りました。



自分たちが掘ったイモ をお年寄りに贈る

弥栄町内会の子供たちは九月二十七日、はまなす苑と同町内会に住む十人の一人暮らしのお年寄りにジャガイモをプレゼントしました。

同町内会が中標津・原種農場で行った「イモ掘ツアー」に参加した子供たちが「お年寄りにも取りたてのイモを食べさせてあげたい」との提案から実施。お年寄りたちは、思いがけない贈り物を受け取り大喜びでした。

はまなす苑の入所者を バス遠足に招待



九月十八日、労働組合で組織している標津地区連合会と私鉄阿寒バス支部標津分会では、はまなす苑の入所者と同苑のデイサービスに通っているお年寄りをバス遠足に招待しました。

九月二十日の「バスの日」にちなみ、お年寄りに楽しんでもらおうと企画。ボランティアなど合わせて四十三人が参加。一行は弟子屈町の大鵬記念館などを見学。参加者からは「来年もぜひ行きたい」と好評でした。

ゼンセン同盟が 町に50万円寄付



繊維、衣料などの産業で働く労働者で組織されているゼンセン同盟（本部・東京都）が九月十八日、来庁し「北方領土返還運動に役立ててください」と町に五十万円を寄付しました。

昭和六十二年から毎年町に寄付をいただき、今年で十二年目となります。

北方四島からビザ なし訪問団が来町

十月十日と十一日、北方四島の色丹島、択捉島に在住するロシア人訪問団（アブラメンコ・クリル地区第一副地区長代表）一行が来町しました。



今の四島は故郷。故郷を思う気持ち、みなさんと同じ。平和条約の締結を何より望んでいる」とつけ加えました。

十日に歓迎会、十一日には桜木町内会と川北幼小PTA連絡協議会との対話や三家庭でのホームビジットのほか、はまなす苑を訪問するなどして交流を深めました。

対話交流会では「今、四島返還が前向きに議論されているか、どのように思っているか」

また、「クラスノヤルスクでの合意に関する島民への説明は、政府から何もなかった」と話しました。

一行は、別れを惜しみながら本町をあとにしました。

みんなの広場

MINNA NO HIROBA

あなたの声を
このコーナーに
お寄せください

パートで働いたとき
の税金は？

Q

私は家庭の主婦で、現在町内の商店でパートとして働いています。今年の年収は九十六万円の見込みで、ほかに収入はありませんが、私には税金がかかりますか。また、夫の所得税を計算するとき配偶者控除や配偶者特別控除を受けられますか。夫はサラリーマンで年収は約500万円くらいです。

A

まず、あなたの税金から次の計算式により説明しますと、あなた自身には所得税も住民税もかかりません

(詳しくは、「パート収入とその税金はかかりません」)

年収100万円以下なら税金はかかりません

(計算式)

(パート収入) 96万円 - (給与所得控除) 65万円 = (給与所得の額) 31万円 < (住民税の非課税限度額) 35万円 < (所得税の基礎控除) 38万円

課税関係」の表を参照ください。また、パートの年収が103万円未満ですから、ご主人の所得税を計算するとき配偶者控除額38万円を差し引くことができます。さらに配偶者特別控除について、ご主人の所得金額が1,000万円以下ですから差し引くことができ、その控除額は8万円となります。ご主人の年末調整のとき所定の手続きを行ってください。

パート収入とその課税関係

パートの年収	パート収入に所得税が	パート収入に住民税(所得割)が
100万円以下	かかりません	かかりません
100万円超103万円以下		かかります
103万円超	かかります	

<注>

左表は平成十年の特別減税のほかに、社会保険、生命保険などの控除により変わります。

▽税金のお問い合わせは、税務課(☎内線111)まで。

山柳

安らぎが欲しくて一句ものにする花が散る凋落の涙そこに見え半世の功輝いて勲五等
またあした曾孫ニコニコ指切りを窓ガラス風がゆさぶり光つたり豪雨あと玄関までの歩板
紅葉狩り里も主秋に秋日本さわやかにハマ風吹いてベイのV

小路惣一郎

戸村 寿生

岡部 清治

木枯紋次郎

新町民に スポット

標津郵便局

さとう けん じ さん
佐藤 賢 次



「さすがサケの
まちですね」

「広々としたサーモンパークを会場に、町内外から七千人もの人々にぎわった『しべつ港まつり』の熱気には、驚きましたよ」と話すのは、今年七月に中標津町開陽から転勤で標津郵便局(副局長)に着任した佐藤さん(北五条西四丁目・46歳)。

標津郵便局に着任してま

この前のサケの無料配布は有難いですね。さすがサケの水揚げ日本一のまちだと思いました」

サケとの仕事の関わりでは、毎週土曜日「魚の日」の発送サービス。先日(十月十七日)は、わずか五分ほどの間に取り扱い約百件にも。道外を中心に遠くは沖縄など全国各地に標

ず目についたのが、役場のサーモンピンクの封筒。「封筒のほかに、サーモンパークを中心に、橋、街路灯、歩道のカラーブロックもサケ。イベントでもサーモンダービー、あきあじまつりなどとサケ一色。これだけを見ただけで、サケにこだわったまちづくりが目に見えて伝わってきます。また、

津産のサケが発送されていることに、「郵便局としても地場産品のPRにも力を入れていきます。少しでもちのお役に立てれば」と地域に根ざした郵便局を目指しています。
趣味は魚釣りとおスポーツ観戦。野球では大の巨人ファン。「来年は必ず優勝しますよ」。別海町出身。

健康番 いち健

今月の担当者は



安里 保健婦

結核患者が 増加傾向に！

明治時代から昭和初期にかけて爆発的に広がった「結核」。戦後の高度成長とともに急激に減少しました。

しかし現在、結核罹患率（人口十万人のうち一年間で何人が結核にかかったかを表す数値）の低下速度が鈍くなっており、また高齢化に伴う再発患者の増加、高校・病院・事業所などでの集団感染の発生、薬剤が効きにくい結核（多剤耐性結核）が増加する可能性があるなど、新たな問題が生じています。

☆現在の状況…

▽全国

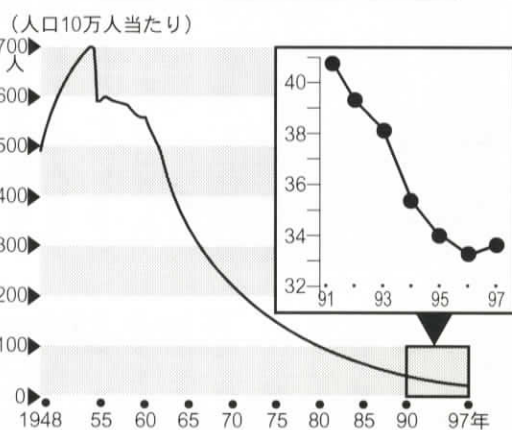
「我が国最大の伝染病」
九月に1997年の「結核発生動向調査年報集計」（厚生省）

が発表されました。新たに発生した患者数が三十八年ぶりに増加。また罹患率も四十三年ぶりに上昇したのです。

▽中標津保健所管内（四町）

「新発生患者が増加傾向」
今年一月からの結核新発生患者は、すでに昨年一年間の数を上回り、十四名の方が結核と診断され届出されています。

結核罹患率の推移



※結核の専門家は「日本の結核発生は下降から上昇に転じたと見るべきだ」と警戒心を強めています。

しかも、その多くの方は、症状が進行し、結核菌を排菌している重い段階で発見され、入院治療しています。

☆結核とは…

◆感染方法◆

たんの中に結核菌が出るようになった患者が、咳・くしゃみをする、菌がばらまかれ、そ

れを吸い込むことによって感染します（飛沫感染）。

ただし、すべての結核患者が菌を排出するわけではありません！

十人中一〜二人ぐらいですし、治療すれば二〜三週間でたんの中の菌の量は急速に減少し、感染させる恐れは低下します。

「新発生患者が増加傾向」
今年一月からの結核新発生患者は、すでに昨年一年間の数を上回り、十四名の方が結核と診断され届出されています。

◆発病の仕方◆

感染すれば皆、発病するわけではないかもしれません。

人間には病気から体を守る力（免疫）がある為、感染しても発病しない場合が多いのです。

発病には二種類あります。
①初感染発病
・感染後、早期に発病する

・年齢の低い子供・若者に多い
・特に乳幼児では抵抗力が弱い
ため、重症化する危険性が高い

②既感染発病

・感染後、五年以上経て発病
・中高年から高齢者に多い
・若い頃に感染し、長い間体内で眠っていた菌が、年をとり抵抗力が落ちたことで活動を再開し、発病する

◆治療方法◆

かつては治療の困難な病気でしたが、今は三〜四種の抗結核薬で短期間（六〜九ヵ月）で治ります。しかし発見が遅れ重症化した場合や、治療を中断して生じた多剤耐性結核の場合、治療困難となることもあります。
後遺症を残さないためにも、早期発見・早期治療が大切です。

◆結核の症状◆

結核の症状はかぜによく似ています。次の症状が二週間以上長引いた時は、受診しましょう。

- ・胸痛
- ・たん、血たん
- ・せき
- ・だるい
- ・やせる

・発熱

◆予防方法◆

①BCG接種をする
↓乳幼児など若年者の発病を防ぐ

②規則正しい生活、バランスのとれた食事、十分な休息など

↓体力・免疫力の低下防止
③「おかしいなあ？」と思う症状があれば早めに受診する

④年に一度は定期健康診断を受ける（町では春と秋、二回行なっている）

⑤患者が発見されたら、周囲の人（特に家族）は検診を受けて、感染の有無を確認する
次の人は免疫力が低下し発病の危険性が高いので特に注意すること！

- ・高齢の人
- ・糖尿病の人
- ・透析している人
- ・抗がん剤や副腎皮質ホルモン剤を長期間服用している人
- ・精神的な強いストレスをもっている人
- ・大手術をした人 など

日頃から健康には気をつけることが大切なのです。



標津の海と川のサケたち

標津サーモン科学館
小宮山英重主任学芸員

4

日本の沿岸で一番たくさんとれるサケの仲間はシロザケです。

ですから、日本ではシロザケがサケの代表といっているでしょう。シロザケはたくさんとれるだけではなく日本人にとっては重要な食料資源です。味や利用の仕方(取引される際の品質)によって細かく分けられ、それぞれに名前がつけられています(表1参照)。

ケイジはその中の一つの呼称で、最近つけられた名前です。ただし、現時点でケイジの分布や生態がすべて分かった訳ではありません。そんな理由からか、同じ魚と考えられる物が地域により別の名前で呼ばれています。その代表的な例は表2に書

表1 シロザケ(サケ)の呼称

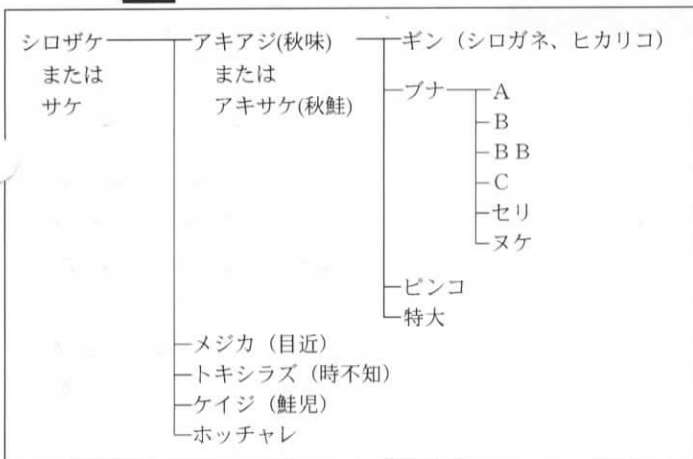


表2 日本の沿岸の定置網でとれた未熟なシロザケの地域による呼称の違い

- ・ケイジ(鮭児) ……羅臼、標津、ウトロ、斜里
- ・メジカ(目近) ……野付、根室
- ・トキ ……えりも付近
- ・オオメ(大目)、オオメマス(大目鱈) ……岩手県釜石、大船渡付近

以上のことから日本の沿岸で秋から冬にアキアジと混じつてとれる未熟なシロザケ(ケイジ)は、日本の川に遡上するシロザケではないとほぼ断定できます。

日本産のシロザケは、稚魚の時期は北洋を目指して北上し、アリューシャン列島付近ではアメリカ、カナダ、ロシア産のシロザケたちと同じ海域を回遊して育ち、産卵のため南へ(日本に)戻ってくる回遊ルートを持っています。しかし、ケイジは、稚魚の時、オホーツク海沿岸の日本より北のロシアの川から出発して南へ回遊し、日本の三陸沖を含む南よりの海で育ち、産卵のために北の地に(ロシア)帰って行くという具合にシロザケの中では変わり者のサケたちと言っているようです。このように漁師さんたちが姿形や味で区別していたケイジは、区別するに足る内容を持っていた魚たちと言うことができます。

いた通りです。

ケイジの由来

十月号では、ケイジは「秋から冬に日本の沿岸でとれる未熟なシロザケ」と書きました。鮭の児童という意味でケイジは「鮭児」と書きます。水産庁の岡崎博士は、南千島の沿岸でとれた未熟なシロザケに標識をつけて放流しました。その結果1匹がアムール川の河口付近で再捕獲されました。岡崎博士は、この事実からケイジは三陸沖に広がる越冬地に南下するシロザ

ケで、翌年トキシラズとして再度北海道沿岸を通過してアムール川へ帰るという回遊経路を推定しています(図1)。私も、休日を利用して、羅臼町、えりも町、登別市、岩手県釜石市に出かけて行き、姿形でケイジと判定できるシロザケを市場で買い取って調べてみました。そして、鱗や内臓(胃と腸の境にある消化液を出す器官・幽門垂の数)を調べた結果、日本の川に遡上するシロザケ(アキアジ)とはまったく異なる特徴があることが分かりました。特に、

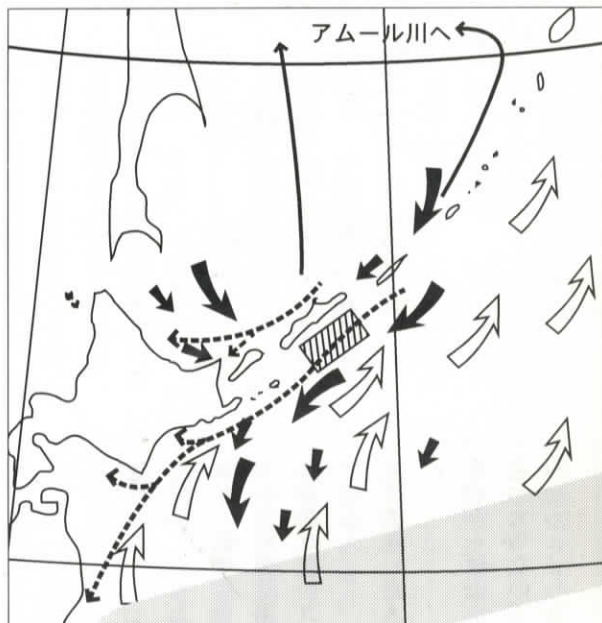


図1 南千島水域(斜線)で秋季に採集されたシロザケの成熟魚(秋～冬:→)未成熟魚(ケイジ秋～冬→:トキシラズ翌年春→)の推定回遊経路。網点部は未成熟魚の推定越冬水域。

使っていますか？「新しい住所」

町では、10月1日から、標津市街地区域の字名変更・地番改正・住居表示を実施しました。

これにより、住所の表し方が次のとおり変更となっています。

字 (標津) 〇〇 番地 〇〇
茶志骨



(北) 〇〇条 (北) 〇〇 丁目 〇〇 番 〇〇 号
(南) 街区番号 住居番号

※公住やアパートの場合は、住居番号が「〇〇-〇〇〇号」となります。

一般住宅でも、住居番号に枝番が付く場合があります。

今後は、旧住所の使用は避け、新住所を用いるようご協力をお願いします(しばらくの間は旧住所でも郵便や宅配便は届きますが、実施前に配布している住所変更通知はがきや年賀状などで、お知り合いの方などに新しい住所をお知らせください)。

住居番号に部屋番号を合わせて住所を設定していますので、今後は同じ公住やアパート内で棟や部屋を異動した場合は、転居届(異動後2週間以内)が必要となります。

一度設定された住居番号は、変更されることはありません。隣の建物が無くなった場合でもあなたの住居番号は変わりません。また、現在空地になっている場所に建物が新築される場合でも、欠番になっている番号が用いられるため、あなたの住居番号が変更されることはありません。

字名変更、地番改正及び住居表示によって今までの町内会の区域が変更されることはありません。

《お問い合わせは》

- ・住所及び本籍地などについては、住民課戸籍係(☎内線130・132)まで。
- ・街区及び住居表示板などについては、都市計画室都市計画係(内線137・231)まで。

町長の動静

(9月21日～10月20日)

- 【9月21日】▽久留米大学医学部訪問・懇談(福岡県久留米市)
- 【9月22日】▽北海道スポーツ振興審議会(札幌市)
- 【9月24日】▽友好都市青森県大畑町議会議員来町対応(町内)
- 【9月28日】▽標津川河川要望(釧路市)
- 【9月29日】▽郵政街づくりサミット(札幌市)
- 【9月30日】▽標津川河川要望(札幌市)
- 【10月1日】▽北海道町村会理事会(羽幌町)
- 【10月5日】▽管内町長会議(中標津町)
- 【10月7日】▽第6回臨時町議会
- 【10月9日】▽札幌標津会総会(札幌市)
- 【10月10日】▽北方四島在住ロシア人訪問団歓迎会(町内)
- 【10月13日～16日】▽道市町村職員共済組合役員業務視察(愛媛県ほか)

(以上主なもの)



サケの採卵実習の様様

秋の実習を行います

参加者募集 ーサーモン科学館ー

実習日程

- ① 11月1日(日) 10時～15時
《採卵実習と産卵行動観察》
 - ② 11月3日(火) 10時～15時
《産卵行動観察》
 - ③ 11月8日(日) 10時～15時
《採卵実習と産卵行動観察》
 - ④ 11月15日(日) 10時～15時
《採卵実習と産卵行動観察》
 - ⑤ 11月22日(日) 10時～15時
《採卵実習と産卵行動観察》
 - ⑥ 11月23日(月) 10時～15時
《産卵行動観察》
 - ⑦ 11月29日(日) 10時～15時
《採卵実習と産卵行動観察》
- ※各実習とも定員二十人

【参加申込】

住所、氏名、年齢、電話番号、希望日を記入のうえ、はがきまたはFAXでお申し込みください。科学館でも直接受け付けます。詳しくは、後日参加者に連絡します。

【用意するもの】

昼食、汚れたりぬれたりしてもいい服装、軍手、タオル。産卵行動観察に参加する方は、長靴(胴付きがベスト)、防寒着も必要。

【集合場所】

サケ談話室(サーモン科学館二階)

【参加料】

無料

【申込締切日】

各実習を実施する日の前日

【申込先】

標津サーモン科学館
(北1条西6丁目)

☎ 086-1631

☎ 2-1141

FAX 2-1112

臨時福祉特別給付金が支給されます

(平成10年8月1日基準日分)

平成10年分所得税等の特別減税の追加実施に関連して、老齢福祉年金の受給者及び高齢の低所得者の生活の安定と福祉の向上、低所得の在宅寝たきり老人などに対する在宅介護の支援をするため、次のとおり「臨時福祉特別給付金」が支給されます。

対象者には通知されていますので、支給を受けようとする方は11月30日(月)までに申請書の提出をお願いします。

臨時福祉給付金	支給対象者 1人につき	1万円
臨時介護福祉金	支給対象者 1人につき	3万円
臨時特別給付金	支給対象者 1人につき	1万円

※申請・お問い合わせは、福祉課社会福祉係(☎内線126)まで。

みんなが加入しみんなが支える「国民年金」

年金は、世界一の長寿を支えています

国では、このほど「平成9年簡易生命表」を発表しました。

これによると、平均寿命は、前年より男女とも延びて、男性が77.19歳、女性が83.82歳となり、過去最高を記録。男女差についても、前年より若干拡大しており、6.63歳で過去最大となっています。

このことから、老後を支える「国民年金」はその力を発揮し、皆さんの老後を確かなものにします。

満額の国民年金受給のため、毎月の保険料納付を心がけましょう。

※相談・お問い合わせは、住民課国民年金係(☎内線121)まで。

防災

備えていますか？
住宅用消火器

火災の発生で毎年上位にランクされているのが、調理器具によるものです。

もし天ぷら油が燃えだした時などにも消火器が備え付けてあればすぐに対処できます。

住宅用消火器は、軽量で操作も簡単です。台所には必ず備えてください。

— 標津消防署 —

資金

「勤労者福祉資金」を
ご利用ください

道では、中小企業にお勤めの方（育児・介護休業中の方も含む）や季節労働者の方または企業倒産など事業主の都合により離職した方を対象に、次のとおり勤労者福祉資金（生活資金、住宅資金）を融資しています。

■生活資金

医療、教育、冠婚葬祭など

■住宅資金

住宅の建設、購入など

★お問い合わせは、根室支庁商工労働観光課（☎01532-3-6131）または各取扱金融機関（労働金庫、信用金庫、信用組合）まで。

雇用

地域活性化のため
学卒者の採用を

高等学校卒業予定者の選考及び採用内定は9月16日から開始されていますが、9月現在の就職内定率は9.5%で、昨年同期と比べて同じですが、平成4年の就職内定率20.9%をピークに低下が続いています。

なおかつ、道内の景気の低迷から、9月現在の管内の求人数は昨年同期と比べ37.9%の激減で、非常に厳しい就職環境となっており、このままでは就職浪人も予想される事態となってきました。

若年労働者の確保は、言うまでもなく地域及び企業の活性化に必要な不可欠な重要課題です。

事業主の皆様には、高齢化社会が進む状況の中で、将来必要となる人材確保のため、今一度新規学卒者の採用計画をご検討され、ハローワーク（公共職業安定所）に求人申し込みをされるようお願いいたします。

★お問い合わせは、根室公共職業安定所 中標津分室（☎01537-2-2544）まで。

戸籍の窓口から

（9月11日～10月10日届出分）

ご結婚おめでとう

夫の氏名	妻の氏名	町内会名
大野 正喜さん	常本 美和さん	曙 町
佐々木浩一さん	関根 美香さん	桜木 町
柴田 達也さん	小野 奈美さん	桜ヶ丘町
吉田 英則さん	永島 友美さん	双葉 町
澤崎 賢二さん	中野 美幸さん	若草 町

お誕生おめでとう

おなまえ	町内会名	保護者の氏名
河島はのかちゃん	北川 北	河島 修一 恵美子
音川 麻耶ちゃん	弥栄 町	音川 栄治 真由美
川村 優依ちゃん	寿 町	川村 仁子 洋子
中村 連人くん	桜ヶ丘町	中村 和男 裕美子
大西貴美香ちゃん	茶志 骨	大西 英聡 之美
工藤 楓香ちゃん	薫 別	工藤 和久 恵美
桑木 生海ちゃん	緑 町	桑木 基千 靖秋
佐藤 一成くん	曙 町	佐藤 金啓 吾子
高松 冬馬くん	双葉 町	高松 英夫 直子

おくやみ申し上げます

氏 名	町内会名	年 齢
木村 クメさん	東浜 町	83歳
三船 福壽さん	薫 別	75歳
今 茂 臣さん	新川上町	68歳
蝦名 喜枝さん	望ヶ丘町	83歳

寄付・寄贈ありがとうございました

●町に——

北方領土返還運動啓発費として

- ・ゼンセン同盟（東京都）
- ・神山卓也さん（栃木県）

町体育文化振興基金として

- ・ふれあいスポーツデー実行委員会
- ・ヨガサークル・湯浅清吉さん

●ポー川史跡自然公園に——

- ・長谷川清さん・熊谷栄一さん

●町社会福祉協議会に——

活動資金として

- ・聖友標津支所
- ・曙町内会（サケの無料配布に感謝して）
- ・大須賀セツ子さん

●はまなす苑に——

- ・古多糠老人クラブ
- ・大須賀スエさん
- ・川北染覚寺仏教婦人会

●あすばるに——

- ・箭浪昇さん

●標津病院に——

- ・大須賀スエさん

●図書館に——

- ・矢吹弘照さん
- ・杉山昌人さん
- ・菊地さゆりさん
- ・中村幸吉さん（中標津町）

スポーツ

☆11月のスポーツ☆

4日(水)・11日(水)・18日(水)・25日(水)

◇女性のためのシェイプアップ講座

〔10時～総合体育館〕

4日(水)・6日(金)

◇ファミリー卓球教室

〔19時～総合体育館〕

8日(日)

◇第21回秋季町民卓球大会

〔9時～総合体育館〕

11日(水)

◇第17回町バレーボールリーグ戦大会
開幕

〔19時～総合体育館〕

14日(土)～15日(日)

◇スポーツ指導者研修会

〔14日／18時～総合体育館〕

〔15日／10時～あすばる〕

15日(日)

◇北海道スポーツ指導者道東ブロック研
修会

〔9時30分～あすばる〕

22日(日)

◇町スポーツ少年団レクレーションカー
ニバル

〔9時30分～総合体育館〕

23日(月)

◇管内ヨネックス杯バドミントン大会

〔9時～総合体育館〕

30日(月)

◇第6回親睦ソフトバレーボール大会

〔9時30分～総合体育館〕

町・民・憲・章

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりま
しょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりま
しょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつ
くりましよう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましよう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつく
りましよう。

11月の健康相談・健診日程表

乳 幼 児

■乳幼児相談

17日(火)〈標津〉

〔9時～10時・13時30分～14時30分／ひ
まわり〕※午前の部 13カ月児、午後の部 4
・7・10カ月児対象

19日(木)〈川北〉

〔13時30分～14時30分／川北生涯学習セ
ンター〕

※4・7・10・13カ月児対象

■2歳児相談

17日(火)〈標津〉

〔9時～10時／ひまわり〕

19日(木)〈川北〉

〔13時30分～14時30分／川北生涯学習セ
ンター〕

■歯ピカ教室

9日(月)

〔9時30分～10時30分／ひまわり〕

成 人

■一般健康相談

27日(金)

〔13時～15時／ひまわり〕

■糖尿病健康相談(予約制)

18日(水)

〔10時～16時／ひまわり〕

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)ま
でお気軽にどうぞ。

ごみの収集日

曜 日	一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	不燃物収集日 〈無 料〉
月・木	新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	11月5日(木)・11月19日(木) 11月26日(木)・12月3日(木)
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・ 桜木町・住吉町・東浜町	11月6日(金)・11月20日(金) 11月27日(金)・12月4日(金)
水・土	川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	11月4日(水)・11月18日(水) 11月25日(水)・12月2日(水)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

税

年末調整・決算説明会
が行われます

■個人（青色）事業者

日時：11月25日(水) 13時～15時

場所：町商工会

■法人、官公庁、個人（白色）事業者

日時：11月27日(金)

13時30分～15時30分

場所：町商工会

★お問い合わせは、根室税務署（☎01 532-3-3261）まで。

相談

「民事・家事」及び「人
権」相談を実施します

次のとおり「民事・家事調停受付相談」及び「特設人権相談」を実施します。

両相談とも費用は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

■民事・家事調停受付相談

日時：11月10日(火) 10時～12時

場所：川北生涯学習センター

相談員：調停委員、裁判所書記官

相談事項：金銭、土地建物、夫婦、親子相談など

主催：標津調停協会、釧路家庭裁判所標津出張所、標津簡易裁判所

■特設人権相談所

日時：12月9日(水) 13時～16時

場所：あすばる

相談員：法務局職員、人権擁護委員

相談事項：夫婦親子、金銭貸借、不動産、相続、借地借家、いじめ、体罰、名誉信用、差別、公害、その他心配事

～私のまちの人権擁護委員～

疋田 敏一（北1東1）☎2-2103

井上 均（古多糠）☎4-2315

★相談所開設以外でも随時相談に応じます。

衛生

年内のし尿汲み取りの申
し込みはお済みですか？

町では、年内のし尿汲み取りの申込みを次のとおり受付けていますので、汲取りを希望される方は、忘れずにお申し込みください。

■申込期限 11月6日(金)

★申込み・お問い合わせは、住民課環境衛生係（☎内線130）まで。

統計調査

漁業センサスに
ご協力ください

11月1日を調査期日として、「第10次漁業センサス」を実施しています。

調査員が漁業関係者の皆様のお宅に調査票の受け取りに伺いますので、まだ記入されていない方はご記入をよろしくお願いします。

★お問い合わせは、企画振興課広報統計係（内線☎130）まで。

郵便局

「簡易保険TEL&FAXサ
ービス」が便利です

郵便局では、簡易保険TEL&FAXサービスを行っています。

このサービスは、簡易保険の商品、各種手続、保険税務などについて24時間受付のフリーダイヤルにより、電話及びFAXで情報を受けることができます。ご利用いただくためには、あらかじめ利用請求が必要となります。

■サービスメニュー

- ・簡易保険の主な商品、保険料
- ・保険金請求の際に必要な書類など各種手続
- ・満期保険金に係る税金などの保険税務
- ・ご契約の保険などの契約内容、貸付可能額、余剰金など

★ご利用の申込み・お問い合わせは、お近くの郵便局まで。

介護について考えてみませんか？

町では、次の日程で「介護教室」を行います。この機会に、介護はもちろん、痴呆の症状や予防方法などについて理解を深めてみませんか？

■日時及び内容

11月24日（火） 10時～15時	・講話「痴呆の正しい知識」 講師：北海道立向陽ヶ丘病院 副院長 佐々木 信一氏 ・体験談発表
11月25日（水） 10時～15時	・講話「老人の栄養、口腔衛生」 ・体験学習
11月26日（木） 13時～15時	・講話「標津町の保健福祉サービス・介護用品の紹介」

■場 所 保健福祉センター「ひまわり」（3日間とも）

■申込締切 11月17日（火）

※一日のみの参加でもお待ちしております。

★申し込みお問い合わせは、同センター（☎2-1515）まで。



ふるかわ 俊 文 さん
（川 北）
川北小学校勤務

まちの声 (149)

楽しいことをもっと
いっぱい見つけよう

～標津のシルバーの方々より～

根室市で生まれ、幼小中と別
海町の山の中を遊び回り、高校
卒業後は、学生時代に鍛えあげ
た「体力」が幸いしてか横浜に
て警察官として就職させていた
だき、約八年間余り「税金どろ
ぼう」とだけは呼ばれないよう
に日々仕事を楽しくやってま
いりました。

私生活では、様々な施設があ
り、いわゆる若者の遊びには事
欠くことのない、よく地方の人
が「いいな」と口ずさむ環境だ
ったと思います。

しかし、その反面、作られた
自然というのでしょうか。そう
いった違和感が、心の中にずっ
とひっかかっていました。

三十歳前に長くお世話になっ
た横浜に別れを告げ、地元であ
る別海町へ帰ってきたわけです
が、その理由について一人ひと
りに答えるのも大変なので誌面
をおかりして、「クビになった
訳ではありません。あしから
ず」。

の時、通常地面で生活してい
ては見るものの出来ない自然現象
や「眺め」を堪能していました。

その後、巡回警備をしている
会社になりました。ここでまた再
見がありました。それは、真冬
の深夜から早朝にかけ車で走行
中、窓の外には限りなく続く樹
氷の数々。一見の価値があり
ます。

平成六年から川北小学校の公
務補として着任。本日まで少
しはまっているものがあります。

それは「花」の栽培であり、
やってみると非常に奥の深い楽
しいものです。一年を通してい
ろいろな仕事もあり、悩みも常に
ありますが、幸いこの川北には
多くの知識や体力のある「シル
バー」の方々がいらつしやるの
で大変助けていただいております。
川北に来ての再発見は「シル
バーの人々」でした。花に限
らず、キノコ、漬物など誰かが
必ず、知っているものです。

他の若い方も、もっといろい
ろなことを教えていただいてみ
てはいかがでしょうか。

次の「まちの声」は北標津の
小野千晶さんです。

人のうごき

・人口 6,555人（－4）

・男 3,191人（－2）

・女 3,364人（－2）

・世帯数 2,343世帯（±0）

◇平成10年10月1日現在
（ ）は前月比

町内の交通事故

・人身事故 1件（13）

・負傷者 1人（24）

・死亡者 0人（1）

・物損事故 13件（149）

◇9月16日～10月15日まで
（ ）は累計

編集のまど

▽中学生海外研修に引率で同行。カナダで印象に残ったことは、①スケールの違う大自然と青い青い空。その自然にマッチした街並みの景観のすばらしさ。②自然を守ろうとする意識の高さ。③人々の心の豊かさ。▽生まれて初めてホームステイも体験。会話では辞書を片手に苦勞したが、何とか四日五日をのりきった感じ。それよりも家族同様の扱いに感謝。別れるのがつらかった。▽人々は家族との時間を大切に。毎日を楽しんで過ごす。子供のしつけは厳しく、その反面、すごくやさしい。▽ほかにもたくさんあったが、機会あるごとに多くの方に伝えたいと思う。カナダに行かせてもらったことに感謝し、今後の仕事にも生かせるようにしたい。「広い世界の中で、自分たちは生活しているんだ」と。（H）

▽過去最高の一万八千人の人数で賑わいを見せた「しべつあきあじまつり」。「日本一のサケのまち」標津町が思う存分PRされたのではないだろうか。▽サケといえば漁業。11月1日現在で「第10次漁業センサス」が行われています。対象となっている会社、経営体、漁業従事者の皆さんには、調査票の記入をよろしくお願いします。（M）

広報 しべつ

・発行日 平成10年11月1日
・編集・発行 標津町役場 総務住民部企画振興課広報統計係
〒086-1632 北海道標津郡標津町北2条西1丁目1番3号
☎01538-2-2131・FAX2-3011
・印刷 標津印刷（株）